



DTX
drums

ELECTRONIC DRUM PAD

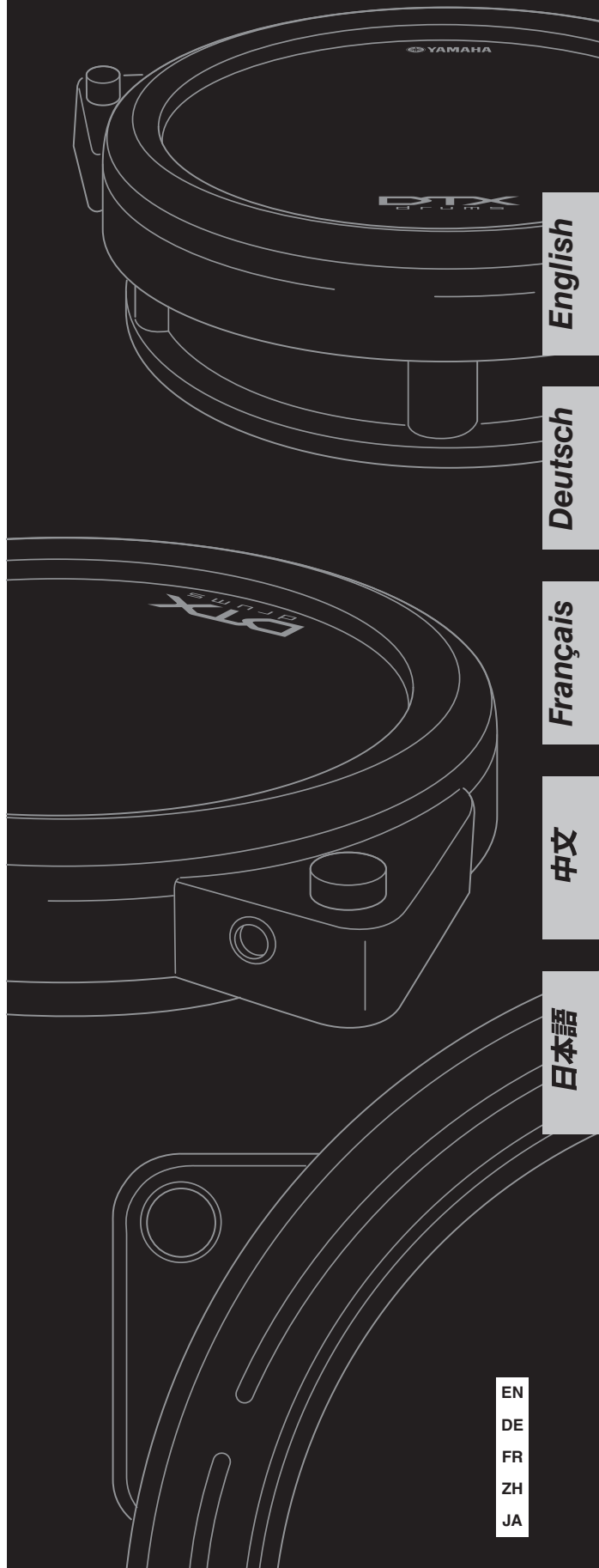
XP100T

XP100SD

XP120T

XP120SD

Owner's Manual
Bedienungsanleitung
Mode d'emploi
使用说明书
取扱説明書



English

Deutsch

Français

中文

日本語

EN
DE
FR
ZH
JA

安全上のご注意 ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。
お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。



「ご注意ください」という注意喚起を示します。



～しないでくださいという「禁止」を示します。



「必ず実行」してくださいという強制を示します。

**注意**

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



この製品を設置される際、不安定な場所（水平でない場所、ぐらついている台の上など）に設置しないでください。転倒、落下などにより、けがの原因となります。



この製品を、スタンドやラックを用いて設置される際、固定用のナット等はしっかり締め付けてください。また、固定用ナット類をゆるめる際は急激にゆるめないでください。この製品やラック、スタンドの部品の落下、転倒などにより、けがの原因となります。



けがをするおそれがありますので、小さいお子様が取り扱いされる際はじゅうぶん注意してください。



この製品を設置される際、接続ケーブルなどの引き直しには十分に注意してください。足を掛けて転倒するなど、けがの原因となります。



この製品を分解したり、改造したりしないでください。けがまたは故障の原因になります。

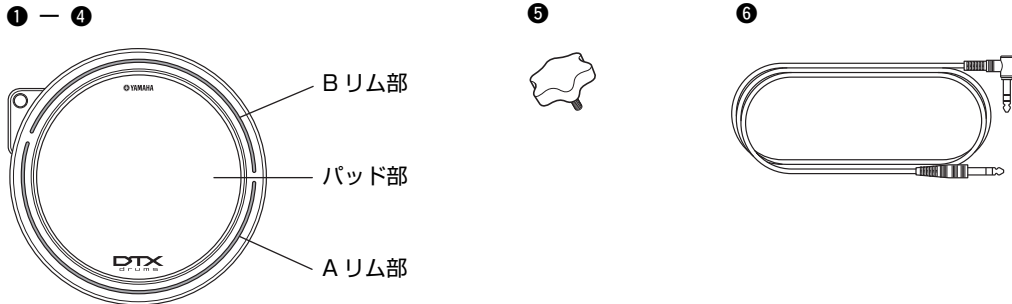
注記（ご使用上の注意）

- ・ 打感や感度が悪化するおそれがありますので、パッドの打面をスティックで突いたり引っかいたりしないでください。
- ・ この製品の上に乗ったり、重いものを乗せたりしないでください。故障の原因になります。
- ・ 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、閉めきった車内など）や、湿気の多い場所（風呂場、雨天の屋外など）での使用、保管はしないでください。変形、変色、故障や性能劣化の原因になります。
- ・ ゴムなど色の移りやすいものを、パッドの打面に接したまま放置しないでください。打面に色が移るおそれがあります。パッドをかたづけるときなど、特にご注意ください。
- ・ 製品を手入れするときは、ベンジンやシンナー、アルコール類は使用しないでください。製品を変色、変形させるおそれがあります。お手入れの際は、やわらかい布で乾拭きするか、水を含ませて固く絞った布を用いて汚れをふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布を固く絞って汚れを拭き取り、そのあとで水を含ませて固く絞った布を用いて洗剤を拭き取ってください。
- ・ ケーブルの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。また、ケーブルの線の部分に重いものを乗せたり、とがったものが触れたりしないように注意してください。線の部分に無理な力がかかると断線などのトラブルの原因になります。

同梱品（お確かめください）

※パッドセットでお買い上げいただいたお客様は、パッドセットに付属の「組立説明書」にてご確認ください。

- XP100T: ①XP100T 本体× 1、⑤ クランプボルト× 1、⑥ ステレオフィオンケーブル× 1、⑦ 取扱説明書（本紙）× 1
- XP100SD: ②XP100SD 本体× 1、⑤ クランプボルト× 1、⑥ ステレオフィオンケーブル× 1、⑦ 取扱説明書（本紙）× 1
- XP120T: ③XP120T 本体× 1、⑤ クランプボルト× 1、⑥ ステレオフィオンケーブル× 1、⑦ 取扱説明書（本紙）× 1
- XP120SD: ④XP120SD 本体× 1、⑥ ステレオフィオンケーブル× 1、⑦ 取扱説明書（本紙）× 1



仕様

■ XP100T タムパッド

- 外形寸法：φ290 x 80(H) mm ● 質量：2.3kg ● センサー方式：トリガーセンサー（圧電素子）× 1、リムスイッチ（2ゾーン）× 1 ● 出力端子：標準ステレオフィオンジャック

■ XP100SD スネアパッド

- 外形寸法：φ290 x 85(H) mm ● 質量：2.4kg ● センサー方式：トリガーセンサー（圧電素子）× 1、リムスイッチ（2ゾーン）× 1 ● 出力端子：標準ステレオフィオンジャック

■ XP120T タムパッド

- 外形寸法：φ340 x 82(H) mm ● 質量：3.0kg ● センサー方式：トリガーセンサー（圧電素子）× 1、リムスイッチ（2ゾーン）× 1 ● 出力端子：標準ステレオフィオンジャック

■ XP120SD スネアパッド

- 外形寸法：φ340 x 85(H) mm ● 質量：3.1kg ● センサー方式：トリガーセンサー（圧電素子）× 1、リムスイッチ（2ゾーン）× 1 ● 出力端子：標準ステレオフィオンジャック

※製品の仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

パッドとトリガー入力端子の対応表

音源モジュールのトリガー入力端子によってパッドの使用可能な機能は異なります。音源モジュールの各トリガー入力端子とパッドの機能の対応につきましては、以下の表をご覧ください。

DTX900

	トリガー入力端子			
	1-5	6-8, 12-15	9	10/11
パッド部	○	○	○	○
リム部	○	○	○	×
パッドコントロール機能	○	×	×	×

○：対応
×：未対応

- NOTE**
- XP シリーズをスネアパッドとしてお使いいただく場合は、音源モジュールのパッドタイプを“XP120/100 (for snare)” に設定してください。また、タムパッドとしてお使いいただく場合は、パッドタイプを“XP120/100 (for tom)” に設定してください。パッドタイプにつきましては、音源モジュールに付属の取扱説明書をご覧ください。
 - パッドと音源モジュールとの接続には、必ず付属のステレオフォンケーブル（パラレルタイプ）をお使いください。モノラルフォンケーブルを使用した場合、リム部に設定した音色が発音されず、パッドコントロール機能も使用できません。
 - 付属のパラレルタイプ以外のステレオフォンケーブルを使用した場合、パッドコントロール機能が正しく動作しない場合があります。

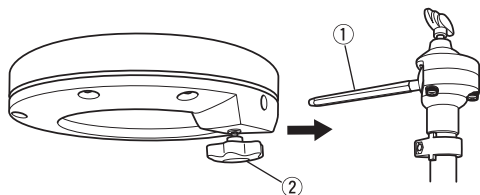
本書に掲載されていない音源モジュールにパッドを接続してご使用の場合は、下記ウェブサイトにて接続方法をご確認ください。

<http://www.yamaha.co.jp/product/drum/ed>

セッティングのしかた

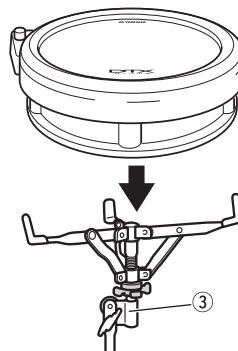
● XP100T/100SD/120T

ラックシステム (ヤマハ RS シリーズなど) または市販のタムスタンド (ヤマハ WS シリーズなど) をご用意の上、図のようにセッティングしてください。ラックまたはタムスタンドのタムホルダー (6 角棒) ① をパッドに差し込み、クランプボルト ② でしっかり締め付けて固定します。



● XP100SD/120SD

スネアスタンド ③ (ヤマハ SS652 など) をご用意の上、アコースティックスネアドラムと同様にセッティングしてください。

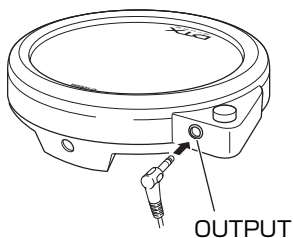


⚠ 注意

- ラックやスタンドへのパッドのセッティングは確実に行ってください。クランプボルト等の締め付けが弱いと、パッドが落下し、けがをする危険があります。また、平らでない床の上などにラックやスタンドを置くと、ラックやスタンドが転倒し、けがをする危険があります。

接続のしかた

付属のステレオフォンケーブルを使って、パッドの出力を DTX シリーズの音源モジュールの入力端子に接続します。ケーブルの L 字プラグ側をパッドの出力端子 (OUTPUT) に差し込んでください。

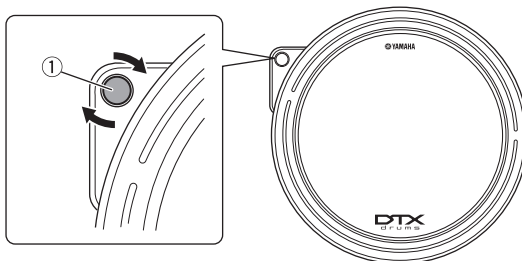


パッドコントロール機能

コントローラーつまみ ① を回すことにより、さまざまなパラメーターの調節が可能です (スナッピー調節、チューニングなど)。詳しくは音源モジュールに付属の取扱説明書を参照してください。

注記

- 故障や破損の原因になりますので、コントローラーつまみを叩いたり、過大な力を加えないでください。



出力調節

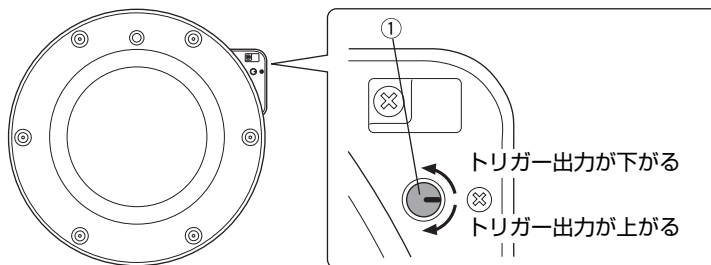
XP100T/100SD/120T/120SD からのトリガー出力の大きさを調節します。レベル調節つまみ ① を時計方向に回すと出力が上がり、反時計方向に回すと出力が下がります。パッドを叩く強さやダイナミックレンジ (音量の大小差)、またお使いになる DTX シリーズ音源モジュールの種類に応じて調節してください。

注記

- 故障の原因になりますので、レベル調節つまみに過大な力を加えないでください。

NOTE

- XP100T/100SD/120T/120SD を DTX シリーズ音源モジュールで使用する場合、ff (フォルティッシモ) で演奏するとき、音源モジュールのトリガーセットアップ画面のゲイン設定で、入力レベル表示が 90 ~ 95% になるように調節します。詳しくは音源モジュールに付属の取扱説明書を参照してください。出力が大きすぎると、ダイナミックレンジが狭くなったり、ダブルトリガー (1 回の打撃に対し 2 回以上、音が出てしまう) などの現象が起こりやすくなります。



困ったときは

音が出ない、または音が小さい

- パッドと DTX シリーズの音源モジュールが、付属のステレオフォンケーブルで適切な入力端子に接続されていますか？（「パッドとトリガー入力端子の対応表」をご覧ください）。リムスイッチ付きのパッドの場合、モノラルフォンケーブルを使用すると、リム部に設定した音色は発音されません。
- パッドの出力が下がりすぎていませんか？パッドにレベル調節つまみがある場合は、つまみを回して出力を上げてください。（「出力調節」をご覧ください）

1 回の打撃に対し 2 回以上音が出る（ダブルトリガー）

- パッドの出力が上がりすぎていませんか？パッドにレベル調節つまみがある場合は、つまみを回して出力を下げてください。出力が大きすぎる場合、大きな信号が長く残ってしまい、音源モジュールから 2 回以上音が出ることがあります。（「出力調節」をご覧ください）

パッドコントロール機能が使用できない、正しく動作しない

- パッドと音源モジュールは付属のステレオフォンケーブル（パラレルタイプ）で適切な入力端子に接続されていますか？本書の「パッドとトリガー入力端子の対応表」をご覧ください。モノラルフォンケーブルを使用した場合、パッドコントロール機能は使用できません。

* 付属のパラレルタイプ以外のステレオフォンケーブルを使用された場合、パッドコントロール機能が正しく動作しない場合があります。

お困りの際は、DTX シリーズの音源モジュールに付属の取扱説明書もご覧ください。それでもトラブルが解消されない場合は、お買い上げ店または本書巻末に記載のお客様相談窓口へご相談ください。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げ日から6か月間です。

●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。
下記の部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点など

●補修性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

●持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理品お持ち込み窓口へ本機をご持参ください。

●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

◆修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

- ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-012-808

* 一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。
携帯電話、PHS、IP電話からは TEL 053-460-4830

- 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～18:00、土曜日 9:00～17:00 (祝日およびセンター指定休日を除く)
- FAX 053-463-1127

◆修理品お持ち込み窓口

- 受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:45 (祝日および弊社休業日を除く)
- * お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	FAX 011-512-6109
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラクタートミナル内14号棟A-5F	FAX 03-5762-2125
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F	FAX 052-652-0043
大阪サービスセンター	〒564-0052	吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング2F	FAX 06-6330-5535
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2丁目11-4	FAX 092-472-2137

* 名称、住所、電話番号などは変更になる場合があります。

■ユーザーサポートサービスのご案内

- 電子ドラムの機能や取り扱いについては、最寄りの特約店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 管弦打楽器ご相談窓口

- ナビダイヤル



0570-013-808

携帯電話、PHS、IP電話からは TEL 053-411-4744

- 営業時間：月曜日～金曜日 10:00～18:00、土曜日 10:00～17:00 (祝日およびセンター指定休日を除く)
- <http://www.yamaha.co.jp/support/>

ヤマハ電子ドラム製品ウェブサイト：<http://www.yamaha.co.jp/product/drum/ed/>

ヤマハマニュアルライブラリー：<http://www.yamaha.co.jp/manual/>

* 都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

保証書

持込修理

品名	電子ドラムパッド	
※ 品番/シリアル番号	/	
	/	
	/	
	/	
保証期間	本体	お買上げの日から6ヶ月間
※お買上げ日	年 月 日	
お客様	□□□-□□□□ ご住所	
	お名前	様
	電話	()

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入してお渡しください。

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

(詳細は下項をご覧ください)

※ 販 売 店	店名	印
	所在地	
	電話	

ヤマハ株式会社 デジタル楽器事業部

〒430-8650静岡県浜松市中区中沢町10番1号
TEL 053-460-2432

無償修理規定

- 保証期間中、正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無償修理を致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、最寄りの※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。
 - ※この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
 - ※ヤマハ株式会社の連絡窓口その他につきましては、本取扱説明書をご参照ください。



Yamaha Electronic Drums web site:
<http://dtxdrums.yamaha.com>
Yamaha Manual Library
<http://www.yamaha.co.jp/manual/>

U.R.G., Digital Musical Instruments Division
© 2009-2011 Yamaha Corporation

WS70070 012PO***.*-01C0